

オンタリオの未来を築く

オンタリオ州 **2024** 年度秋季経済報告において、政府は勤労者・家庭の負担軽減を図りながら、州経済の再生に向けた投資を継続することを表明

2024 年 10 月 30 日発表

トロント発：ピーター・ベスレンファルビー州財務大臣は、本日、「**2024** 年度オンタリオ州経済・財政見通し：オンタリオの未来を築く」を発表しました。政府は、財政規律を維持しつつ、成長する地域社会に不可欠なインフラ整備、交通渋滞の緩和、および税負担の軽減を通じた生活費の抑制に取り組んでまいります。

ベスレンファルビー州財務大臣は以下のように述べています。「当政府の健全な財政運営により、**2024** 年度当初予算と比較して財政状況が改善され、税負担の軽減を維持しながら、道路・高速道路・病院・学校などのインフラ整備への投資、さらにオンタリオ州民の家計負担軽減に向けた即効性のある支援策を実施することが可能となりました。**4** 将来世代の債務負担を軽減しながら、オンタリオ州の成長と経済再生に向けて、引き続き責任ある投資を行ってまいります。これにより、当州を生活、就労、子育ての最適な場所として発展させてまいります」

本計画では、世界経済の不確実性や政府の管理が及ばないその他の逆風に直面しながらも、財政赤字の削減を進め、**2026**～**2027** 年度までの財政収支均衡への道筋を維持します。**2024** 年度当初予算と比較して、オンタリオ州は **2024** 年の実質 GDP 成長率および雇員数は、さらなる伸びが見込まれています。

2024 年度秋季経済報告における政府の負担軽減施策の主なポイントは以下の通りです：

- 高金利および連邦炭素税の影響を考慮し、来年早期に納税者一人当たり **200** カナダドルの給付金を支給。これにより、オンタリオ州の世帯に対する即効性のある支援を実施。本給付金は、**2024** 年 **12** 月 **31** 日までに **2023** 年の確定申告を完了した、給付要件を満たすオンタリオ州在住の成人全員に対して支給されます。対象となる世帯には、**18** 歳未満の子ども一人当たり **200** カナダドルが追加支払われます。

- ガソリン税および燃料税（軽油）の暫定的な税率引き下げについて、2025年6月30日まで1リットル当たり9セントの税率を維持することを提案します。本施策により、2022年7月以降3年間でオンタリオ州の世帯は平均380カナダドルの負担軽減となります。本負担軽減策は、2025年4月1日に予定される連邦炭素税の再引き上げを考慮し、特に重要な意義を持ちます。
- 2026年度より、政府は修学・定着支援給付金 (Learn and Stay) の拡充に向けて、3年間で約8,800万カナダドルを投資します。本制度は、卒業後にかかりつけ医として地域医療に従事することを約束した学部生1,360名を対象とします。これには、2026-27年度における1,770万カナダドルが含まれます。家庭医の平均患者数に基づく試算では、この総投資により、さらに136万人がかかりつけ医による基本診療を受けられるようになる見込みです。本給付金は、授業料全額および教材費、実習用具費等の直接的な教育費用を補助するもので、オンタリオ州内のいずれかの地域で一定期間、医師として従事することを条件としています。
- 不妊治療を希望する世帯への支援拡充。2025～2026年度より、政府はオンタリオ不妊治療支援制度 (OFP - Ontario Fertility Program) の拡充に向けて、2年間で追加的に1億5,000万カナダドルを投資します。本投資により、公的助成による体外受精 (IVF) 治療を受けられる人数が約3倍に増加し、不妊治療専門医療機関の受入能力向上と医療機関における待機期間の短縮が図られます。2025年より、政府は不妊治療を希望する世帯への追加支援として、新たな税額控除制度を導入します。本制度では、オンタリオ州在住者の適格不妊治療費用の最大25%（年間上限5,000カナダドル）が控除され、IVF治療、不妊治療薬、治療関連の交通費、各種検査費用等が対象となります。政府は、本制度の実施のため、3年間で1億1,500万カナダドルを計上しています。
- オンタリオ市町村連携交付金 (OMPF - Ontario Municipal Partnership Fund) 一州による市町村への主要な一般財政支援—を今後2年間で1億カナダドル増額し、2026年度までに総額6億カナダドルとします。2025年度に、市町村は、OMPFの即時増額分となる5,000万カナダドルの交付を受けます。

ベスレンファルビー大臣は次のように述べています。「本政府は、世帯や企業の負担軽減を図りつつ、オンタリオ州の労働者により良い雇用機会とより高い賃金を提供し、州経済の再生に向けた施策を着実に実行しています。勤労者、世帯、自治体への支援を通じて、地域社会の発展と将来的な発展機会の創出に向けた投資を進めてまいります」

その他の重要事項

- 政府は 2024-25 年度の財政赤字を 66 億カナダドルと予測しており、これは 2024 年度当初予算の見通しと比べ 32 億カナダドルの改善となります。この予測は、最新の経済・歳入見通しおよび短期的リスクに対応するための予備費増額を反映したものです。
- 中期見通しでは、政府は 2025-26 年度に 15 億カナダドルの財政赤字、2026-27 年度に 9 億カナダドルの財政黒字を予測しています。
- 2024-25 年度におけるオンタリオ州の純債務対 GDP 比は 37.8%となる見込みです。中期見通しにおける純債務対 GDP 比は、2025-26 年度に 37.9%、2026-27 年度に 37.5%を予測しています。
- オンタリオ州は過去最大のインフラ投資として、今後 10 年間で 1,910 億カナダドルを超える投資を実施し、公共交通機関、道路、住宅関連インフラ、医療施設、教育施設、介護施設等の重要公共インフラの整備を進めます。
- 2024 年 11 月 14 日より、政府は 2025 年度予算の策定に向けて、生活費負担の軽減、住宅・教育施設の整備、良質な雇用の創出など、喫緊の課題について州民との意見交換を開始します。

参考資料

[2024 年度オンタリオ州経済・財政見通し — オンタリオの未来を築く](#)

[オンタリオの未来を築く — 主要ポイント](#)

[解説資料：経済・財政の概要](#)

[2024 年度予算：より良いオンタリオを目指して](#)

報道関係お問い合わせ先

Colin Blachar

財務大臣室

416-325-0400

Colin.Blachar@ontario.ca

Scott Blodgett

広報部

[Ontario.ca/finance-news](https://ontario.ca/finance-news)

Disponible en français

416-728-9791

Scott.Blodgett@ontario.ca